

平成22年度組合会計決算が 認定されました

=岳南排水路管理組合議会定例会開催=



管理者(富士市長 鈴木 尚) 大綱説明

午前10時から、庁舎2階会議室 会を、平成23年10月17日 議決・認定されました。 予算の2件の議案が提出され、 決算認定、平成23年度会計補正 で開催しました。 定例会には、平成22年度会計 岳南排水路管理組合議会定例

平成22年度決算状況

場 風 景

議



第 編 集 35 号 発 行 . 岳南排水路管理組合 富士市今泉654番地の1 **☎** (0545) 51-2623 FAX (0545) 51-2676 e-mail:ex-gakuhai@ div.city.fuji.shizuoka.jp

平成22年度会計決算

岌途中に廃止工場がなかったも されていますが、基本料金の算 用料、基金繰入金などが減少し **基本料金と従量料金により構成** たことによるものです。 出基礎となる許可排水量は、年 減少となりました。これは使 歳入決算額は7億7,672 歳入の75%を占める使用料は 493万円 (1・9%) 前年度決算額と比較し

代表監査委員による監査報告

として、岳南1号第4排水路凡

減少したことによるものです。

係る経費として429万円を執

水質分析業務や硫化水素調査に

その他、排水調査費として、

実施した事業は、管路施設費

438, 394㎡/日となりま 年度に比較して16, した。また従量料金の算出基礎 /日 (1・2%) 減少し、1, 9 8 6 m

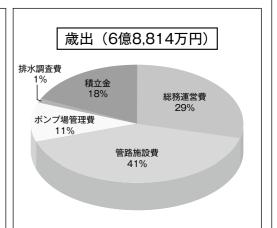
一工場の減量により、

5万㎡/年となり、基本料金と 少となりました。これは主に、 万円で、前年度決算額と比較し は0・5%減少しています。 比較して約30万㎡/年 て831万円(1・2%)の減 従量料金を合わせた使用料収入 人件費の減により総務運営費が 歳出決算額は6億8,814 減少し、約3億1, 0. 56

367万円。

歳入(7億7,672万円) 繰越金 12%

歳入(会計年度内に入ってきたお金)	(単位:万円)
使用料 (岳南排水路の使用料)	5億8,558
繰入金(基金からの取りくずし金)	5,427
繰越金(前年度からの繰越金)	9,519
諸収入(基金運用収入)	4,168
計	7億7,672



歳出(会計年度内に使ったお金)	(単位:万円)
総務運営費(事務費や庁舎管理などに)	2億 402
管路施設費(管路施設の整備に)	2億7,998
ポンプ場管理費 (ポンプ場の運転や整備に)	7,367
排水調査費(硫化水素などの調査に)	429
積立金(災害復旧や退職手当に備えた積立金に)	1億2,618
計	6億8,814

号第3排水路改良工事基本設計

業務委託など2億7,

998万

事15件、管内点検作業委託2件、

管渠更生工事8件、人孔整備工 夫川水管橋耐震補強工事のほか、

管渠劣化診断業務委託、岳南2



検作業委託、今泉ポンプ場ク 泉ポンプ場4号主ポンプ分解点 ポンプ場運転管理業務委託、 レーン保守点検作業委託など7. ポンプ場管理費として、今泉 今

万6千円としました。 定に伴い、前年度繰越金を増額 万6千円を追加し、7億957 これは、平成22年度の決算確

平成23年度会計補正予算

平成23年度組合会計補正予算 歳入歳出予算に5,857

夏の点検・集中工事が終了しました〈平成23年7月25日~7月29日〉





全て予定どおり完

-工法による岳南3号第4排水路管渠更生工事施工状況(富士市今泉地先)







SPR工法による岳南2号第1排水路管渠更生工事施工状況(富士市今泉地先)

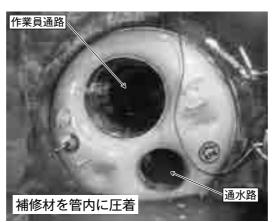
13号第4排水路管渠更生工 工法協会より施工手順や 視察箇所は、製管工 による岳 の現場

より、更生工事の視察を行い 副管理者の計4人に

概要説明を受ける視察者

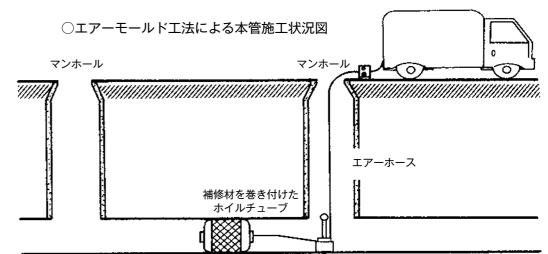


施工中の排水路管内を視察





-モールド工法による管内の部分補修工事施工状況(富士市今泉一丁目地先)



ホイルチューブが膨張し、管内に補修材が圧着される

~岳南排水路使用者の皆様へ~

夏の点検・集中工事に際しては、集中豪雨等による管路内への浸入水 を危惧していましたが、各工場にて事前に対策を講じていただいたこと により、雨水等が排水路に流入すること無く、予定していた委託・工事 等は全て無事に終了することができました。

ご協力ありがとうございました。

丸富製紙㈱ 野 武男社長

(一面の議会報告をご参照くだ

平成22年度事業報告

委託10件、工事17件、関連作業

点検期間中に実施した作業は

4件の計31件でした。

太洋紙業㈱ 渡辺 和裕社

平成24年7月23日 (月)

午前5時から

平成24年度の流入禁止期間は

平成24年7月27日(金)

午後5時まで

と決定しました。

なお、路線別の流入禁止日程

工事、点検及び各種調査に

和裕社長

流入禁止期間平成24年度工品

排 水

1時30分から岳南排水路運営委 平成23年11月8日(火)午後 /禁止期間が決定しました。 平成24年7月23日(月) 7月27日(金)

3人の委員が新たに就任されま 員会を開催しました。 今回、人事異動等に伴い次の

日本製紙パピリア㈱原田工場長 丸富製紙㈱社長 敦俊氏

武等男氏

項は、次のとおりです。 委員会で審議・報告された事 ○平成24年度夏季工場排水流 入禁止期間について

和粉氏

太洋紙業株社長

○平成23年度夏季管内点検結 ○平成22年度事業報告について 果について

> 対処を目的として、TVカメラ 改良及び管更生未施工箇所にお ける異常箇所の早期発見、早期 管内点検委託(4件)では、

約15・3㎞について実施しまし び5号排水路の管渠約4㎞につ いて実施。目視による調査を、 た。この結果、緊急に補修を要 による調査を、1号から3号及

常がありましたので、対策を検 び静岡県東部地震による施設の お、心配された東日本大震災及 討し、順次補修を行います。な 損傷は確認されませんでした。 その他の委託作業は、各路線

等の点検を実施しました。 管渠更生工事6件は、延長

日(木)に来所しました。

岳南排水路運営委員会開催=

午後5

時まで

午前5時から

その他、管内補修工事、人孔

られている事業です。



日本製紙パピリア㈱原田工場 敦俊工場長

必要な日数となります。

木村

報告内容は次のとおり

です。

運営委員会審議風景

使用者の動き

平成23年7月1日から平成23年11月30日まで の使用者の変更は次のとおりです。

	工場名	新しい	代表者
	日本製紙パピリア㈱ 原田工場	木村	敦俊
代.	日本製紙パピリア㈱ 原田工場依田橋	木村	敦俊
表	興陽製紙㈱	尾藤	秀士
者	興亜工業㈱	八田	賢一
	大興製紙㈱	等	健次
	王子板紙㈱ 富士工場第二工場	留目	正博

	変更前の工場名	新しい工場名
2	㈱興人富士工場	KJ特殊紙㈱ 富士工場
 称	王子製紙㈱ 富士工場	王子板紙㈱ 富士工場第一工場
173	王子板紙㈱ 富士工場	王子板紙㈱ 富士工場第二工場

安全でより確実な工法の情報を 短期間であり、狭小な作業環境 鉄蓋及び足掛金物付替工事等、 11件を施工しました。 工事については、施工日数が

の見学を実施しました。

職員に寄せられました。 ているため、排水路管内に常時 入ることが出来る唯一の場所で 800㎜の管が入っており、排 水はこの小さな方の管内を流れ 官の材質など多数の質問が同行 官径4,800㎜の管内に1. 見学した岳南幹線排水路は、 管内では参加者から、排水路



幹線排水路の管内を見学



説明を聞く参加者

のの、浸入水や管壁破損等の異 する箇所は確認されなかったも

地

域諸(

国 **ത** 行

政官が来

所

にあるゲート10箇所(15門)の 点検、今泉ポンプ場の電気設備 が実施するプログラムにより、 地域5カ国から、環境と気候変 マー・タイ・ベトナムのメコン カンボジア・ラオス・ミャン づき、財日本国際協力センター 動分野に携わる行政官が6月30 アジア青少年大交流計画」に基 日本政府が進める「21世紀東

405mを、製管工法により施

を通じて、アジアの連帯を更に 強固なものとする目的から進め 当日は、岳南排水路施設の概 これは、大規模な青少年交流



します。 人事に関することについて公表岳南排水路管理組合の給与や 「人事行政の公表」 情報をご覧になれます。 から

****人事行政の運営状況公表****

職員の給与などを公表します

給与などの状況

人件費の状況 (千円未満切捨て)

(平成22年度会計決算)

歳出総額(A)		6億8,814万9,000円
人件費(B)		1億6,172万6,000円
人件費の比率	(B/A)	23.5%
平成21年度の	人件費の比率	31.1%

人件費には職員の給与、管理者(富士市長)や管理組 合議員などに支給される報酬などが含まれています。

職員給与費の状況(千円未満切捨て)

(平成22年度会計決算)

	職員数(A)	14人		
給与費	給 料	5, 583万7, 000円		
	職員手当	1, 268万5, 000円		
	期末勤勉手当	2,076万2,000円		
	合計(B)	8,928万4,000円		
1	人当りの給与費(I	B/A) 637万7,000円		

職員手当とは扶養手当、住居手当などの諸手当で、退職手 当は含まれていません。

総務課庶務係 (TEL)51-2623 (FAX)51-2676 《HP》 http://gakunan-haisuiro.jp/

富士市役所ホームページの「施設の情報」の中の 「上下水道関連施設」からもアクセスできます。

平均給料月額、平均年齡

(平成23 4 1現在)

	(/9 430 ; 1; 1/36 pt/
一般行政職	30万6,474円(39.11歳)

一般行政職は、一般行政事務に従事する事務・技術職員を

職員の初任給の状況

(平成23.4.1現在)

区	分	岳南排水路管理組合	富士市 (管理市)	国		
一般 行政職	大学卒	17万8,800円	17万8, 800円	I 種	18万1, 200円	
	. / • , '			Ⅱ種	17万2, 200円	
1,75,719	高校卒	14万4,500円	14万4, 500円	Ⅲ種	14万 100円	

経験年数別・学歴別平均給料月額の状況

(平成23 4 1現在)

区 分 経験年数10年		経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年
一般	大学卒	26万6, 343円	32万6, 388円	37万 745円
行政職	高校卒	22万5,800円	27万9, 100円	33万1,927円

退職手当の状況

(平成23.4.1現在)

	岳南排水區	各管理組合	富士市(管理市)	玉		
区 分	自己都合	勧奨・定年	自己都合	勧奨・定年	自己都合	勧奨・定年	
	退職	退職	退職	退職	退職	退職	
勤続20年	23.5 月分	30.55月分	23.5 月分	30.55月分	23.5 月分	30.55月分	
25年	33.5 月分	41.34月分	33.5 月分	41.34月分	33.5 月分	41.34月分	
35年	47.5 月分	59.28月分	47.5 月分	59.28月分	47.5 月分	59.28月分	
最高限度	59.28月分	59.28月分	59.28月分	59.28月分	59.28月分	59.28月分	

勧奨退職の場合は、富士市、国と同じく定年前早期退職特別措置(2~20%加算)があります。

特別職の手当・報酬の状況

(平成8.4.1改定)

	区 分	年 額	期末手当
手	管理者(富士市長)	9万5,000円	
当	副管理者 (富士市副市長)	8万5,000円	なし
	区 分	議会1日当り	期末手当
報	議長	1万2,000円	
	副議長	1万1,000円	なし
酬	議員	1万 円	



級別職員数などの状況

(平成23.4.1現在)

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	
標準的な 職務	主事補 技師補	主事 技師	上席主事 上席技師	主査	係長	課長 参事補	局長 参事	合計
職員数	3人	2人	2人	1人	1人	3人	1人	
(うち男)	(3人)	(2人)	(2人)	(1人)	(0人)	(3人)	(1人)	13人
(うち女)	(0人)	(人0)	(人0)	(0人)	(1人)	(人0)	(0人)	
構成比	23.1%	15.4%	15.4%	7.7%	7.7%	23.1%	7.7%	100%

福利厚生の状況

定期健康診断の状況

	(1 // - 1
対象者	14人
受診者	14人
受診率	100%

(平成22年度)

(平成22年度)

	(1 /2/22 1 /2/
公務災害	0件
通勤災害	0件
計	0件

公務災害などの認定状況

そのほかの主な福利厚生事業

■ライフプラン事業

職員の生涯生活設計(ライフプラン)の意識啓発を図るため、 58歳を対象とした「退職準備型」のセミナーに参加しています。

■被服の貸与

職員の公務能率の向上を図るため、職員に対し作業服などの被 服貸与を行いました。

職員は福利厚生のため富士市職員互助会に加入しています。富 士市職員互助会は、職員の会費と助成金で運営されています。 管理組合から富士市職員互助会への助成金 27万円

公平委員会の状況

公平委員会とは、地方公共団体職員の利益の保護と 公正な人事権の行使を保障するための機関です。

富士市と岳南排水路管理組合は、地方公務員法第7 条第4項の規定により、共同で公平委員会を設置して います。

公平委員会の権限は、地方公務員法第8条第2項に より、おおむね次のように定められています。

- ■職員の給与や勤務時間、そのほかの勤務条件に関す る要求を審査・判定し、必要な措置をとること
- ■職員に対する不利益な処分についての不服申し立て に対する議決や決定をすること
- ■職員の苦情を処理すること

公平委員会の業務の状況

(平成22年度)

業務の種類	件数
勤務条件に関する措置の要求の状況	0件
不利益処分に関する不服申し立ての状況	0件

定員の状況

(単位:人 各年4月1日現在)

区分		一般行政職		
		総務課	施設課	計
職	平成22年	8	6	14
員数	平成23年	7	6	13
敪	増 減	△1	0	△1

職員数は管理者(富十市長)や副管理者(富十 市副市長)などの特別職以外の職員数であり、臨 時職員を除いています。

研修の状況

(平成22年度)

富士市(管理市)に依頼した研修			
区 分	対象職員・人数	主な内容	
基本研修	新規採用職員、昇任 者など18人	政策形成研修・マネジ メントに関する研修会 など	
専門・特別 研修	受講希望者など10人	法律講座・講演会など	

岳南排水路管理組合で実施した研修		
区 分	対象職員・人数	主な内容
派遣研修	専門知識・技術の習 得を要する職員23人	日本下水道協会など外 部研修機関へ派遣

対象職員人数は、研修参加延べ人数です。

平成23年12月1日現在 使用工場92工場(うち休止工場5工場)